



# 回復期リハビリテーション通信

H29年9月号

今月は、当病棟の取り組み『遊びリテーション』についてご紹介いたします。  
遊びリテーションとは、『遊び』と『リハビリテーション』を掛け合わせたもので、遊びの効果(非日常・楽しむこと)を活かしながら機能の回復、リハビリテーションの意欲の向上に繋げるものです。  
楽しみながら、さらに季節を感じられるよう工夫をし看護師とリハビリスタッフが協力して月に1回企画・開催しています。

## 魚釣り大会



▲スタッフ手作りの魚と釣り竿を使い、盛り上がりました。

## ボーリング大会



## ウクレレ演奏会



遊びリテーションに取り組んでいるときの患者さんの表情はとても生き生きとしており、笑顔がとっても素敵です。他の患者さんと声を掛け合い、励まし合ったり、一緒に喜んだり、普段の入院生活とはまた違った患者さんの一面を知ることができます。私達スタッフにとっても楽しいひと時でもあります。また、写真にあるウクレレ演奏のように院外のかたが来院し演奏会などを行うこともあります。こちらもゲームとはまた違う癒しの効果で患者さんやご家族からも好評です。

患者さんやご家族にとっての息抜きや楽しみ、癒しの時間であるよう、そして身体機能の向上に繋がるよう今後も『遊びリテーション』の充実に努めたいと思っております。

次回は『リハビリテーションの実際』についてご紹介いたします。

